

実施校 上越市立南川小学校

学年・人数：4年生・41名

実施日：令和4年9月15日（木）

～もっと知ろう・関川のこと～ 南川小学校4年生が関川・保倉川について学びました！

● 実施概要

日時：令和4年9月15日（木） 10:25～11:10

場所：南川小学校 教室

参加者：南川小学校4年生 41名

内容：1. 室内講座～プレゼンテーション資料を用いた関川の学習～

- ①関川ってどんな川？（名前の由来や特徴について）
- ②昔の保倉川について
- ③関川の洪水・治水（過去の水害や河川整備・管理について）
- ④水害に備えて（マイ・タイムラインについて）

2. 質問タイム

● 講座の様子



プレゼンテーション資料を用いて講座を行いました。講師からの問いかけにも、みなさん元気よく答えてくれました。



質問タイムでも、みなさん気になったことを積極的に聞いてくれました。



最後に宿題として、上越市洪水ハザードマップをよく読んで自分の家や近くの避難場所、避難ルートを考えてもらうことにしました。

〔児童のみなさんからの質問と回答〕

- Q1：川幅を上げたり川底を掘るには機械を使うんですか？
A1：主にバックホウ（ショベルカーやユンボとも呼ばれる）という機械を使います。他にも、掘った土を運ぶのにダンプトラックなども使います。
- Q2：川を上げるとき、移住してもらう人にはどうやって許可を取るんですか？
A2：許可を取るのは非常に難しく、売ってもらえるようお願いしに行くしかありません。地域の皆様のためにも、なるべく移住の必要が少ない計画を考えるのも大切です。
- Q3：川を上げる工事等には何年くらいかかるんですか？
A3：予算のつき方によります。災害の後等で急ぐ場合には5年程度、大きなお金と時間がかかるものでは何十年というものもあります。